

ケースレポートで学ぶ 乳腺炎への対応

母乳育児を支援していくうえで避けて通ることができないのが、乳腺炎への対応です。痛みや発熱など、母親の苦痛を取り除きながら、併せて母乳育児への支援を行なうには工夫が必要です。どの時点で医療介入をすすめればよいのか、直接授乳ができるのかなど、判断が難しいケースも多くあります。本特集では、母乳相談の場でみられるさまざまなケースレポートを振り返り、検討を加えていただきました。